



# せたがや区議会だより No.128

この区議会だよりは再生紙を使用しています

## 第1回定例会の主な会議日程

- 3月4日 本会議 (代表質問)
- 5日 本会議 (一般質問)
- 11日 本会議 (議案等の議決)
- 12日～22日 予算特別委員会
- 26日 本会議 (会派意見、議案等の議決)



世田谷公園にて

## 3年度予算が成立

今号では、平成3年第1回定例会での審議内容などをご紹介します。  
今回の定例会は、3月4日から26日まで、23日間の会期で開かれました。

## 議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。  
今回の定例会には、3年度予算をはじめ、区長から38の案件が、議員から1つの案件が提出されました。

### 3年度各会計予算 4件

- 一般会計 (賛成多数 賛成||自、公、共、民、無、反、対||行、革)
- 国民健康保険事業会計 (賛成多数 賛成||自、公、共、民、無、反、対||行、革)
- 老人保健医療会計 (賛成多数 賛成||自、公、共、民、無、反、対||行、革)
- 中学校給食費会計 (賛成多数 賛成||自、公、共、民、無、反、対||行、革)

### 2年度各会計補正予算 3件

- 一般会計 (第二次) (賛成多数 賛成||自、公、共、民、無、反、対||行、革)
- 国民健康保険事業会計 (第一次) (賛成多数 賛成||自、公、共、民、無、反、対||行、革)
- 老人保健医療会計 (第二次) (賛成多数 賛成||自、公、共、民、無、反、対||行、革)

### 工事請負契約の締結 4件 (全員賛成)

- 世田谷総合支所・会議室等庁舎新築設備工事
- 電 気 二億 二二九万五千円
- 空調換気 一億八三五万四千円
- 下水道枝線工事

工 事 名	契 約 金 額
祖師谷2・4丁目付近	一億九四六万七千円
大蔵5丁目 付近	二億九八七〇万円
喜多見6丁目	

### 工事委託契約の締結 1件 (全員賛成)

- 仮称上野高年齢者在宅サービスセンター建設工事

### 条例の新設 1件 (全員賛成)

- 職員互助会条例

### 条例の一部改正 16件 (全員賛成)

- 公告式条例
- 地域行政制度の発足に伴い、条例などの揭示方法を変更した。
- 区税条例
- 地方税法施行規制の改正に伴い、屋根付三輪の原動機付自転車にかかる軽自動車税の税率の適用区分を変更した。
- 地区会館条例
- 奥沢東地区会館(奥沢2丁目9-28)、上祖師谷地区会館(上祖師谷4丁目5-6)を新設した。
- 福祉保健施設整備基金の設置・管理条例組織改正に伴い、規定を整備した。
- 心身障害者福祉手当条例
- 老人福祉手当条例
- 手当額を千円より二千円引き上げた。
- 高齢者住宅サービスセンター条例
- ダイヤホーム世田谷世田谷4丁目15-13を新設した。
- 高齢者借り上げ集合住宅条例
- 世田谷高齢者借り上げ集合住宅(世田谷4丁目15-13)、上野高齢者借り上げ集合住宅(世田谷3丁目1-6)を新設した。
- 児童館条例
- 上祖師谷ほろ児童館(上祖師谷4丁目5-16)を新設した。

- 児童育成手当条例
- 手当額を五〇〇円引き上げた。
- 建築審査会条例
- 組織改正に伴い、規定を整備した。
- 自転車等放置防止条例
- 尾山台自転車等駐車場(尾山台3丁目34-14)を新設した。
- 公園条例
- 代田5丁目公園(代田5丁目32-9)、給田5丁目小緑地(給田5丁目10-12)を新設した。
- 児童遊園条例
- 榎新町1丁目児童遊園(榎新町1丁目4-11)、南島山6丁目児童遊園(南島山6丁目32-9)を新設し、太子堂円泉寺児童遊園(太子堂3丁目30-6)を廃止した。
- 多摩川玉堤広場条例
- 温水シャワー室の設置に伴い、使用料を追加したことなど。
- 区営住宅管理条例
- 公営住宅法施行令の改正に伴うもの。

### 区議・特別職の報酬・給与・費用弁償等に関する条例の一部改正 3件

- 区議
- 区長・助役・収入役
- 教育長

### 財産の取得 1件 (全員賛成)

- 上祖師谷地区会館・上祖師谷ほろ児童館用建物
- 住宅・都市整備公団が建設した建物を取得した。

### 負担附贈の受け入れ 1件 (全員賛成)

- 上祖師谷地区会館・上祖師谷ほろ児童館用敷地
- 住宅・都市整備公団より無償贈与を受け

### 区道路線の認定 4件 (全員賛成)

所 在 地	延長(m)
祖師谷1丁目17	一六五・九五
給 田3丁目26	六八・八〇
喜多見9丁目24	三七六・〇八
成 城1丁目16	九四・四二

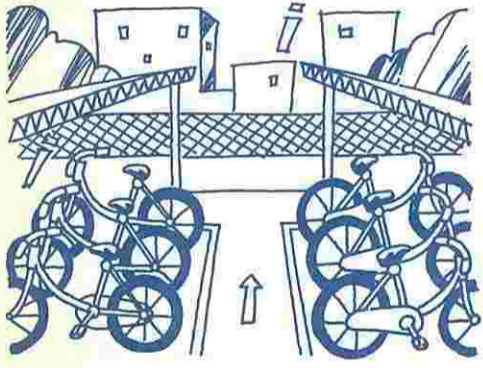
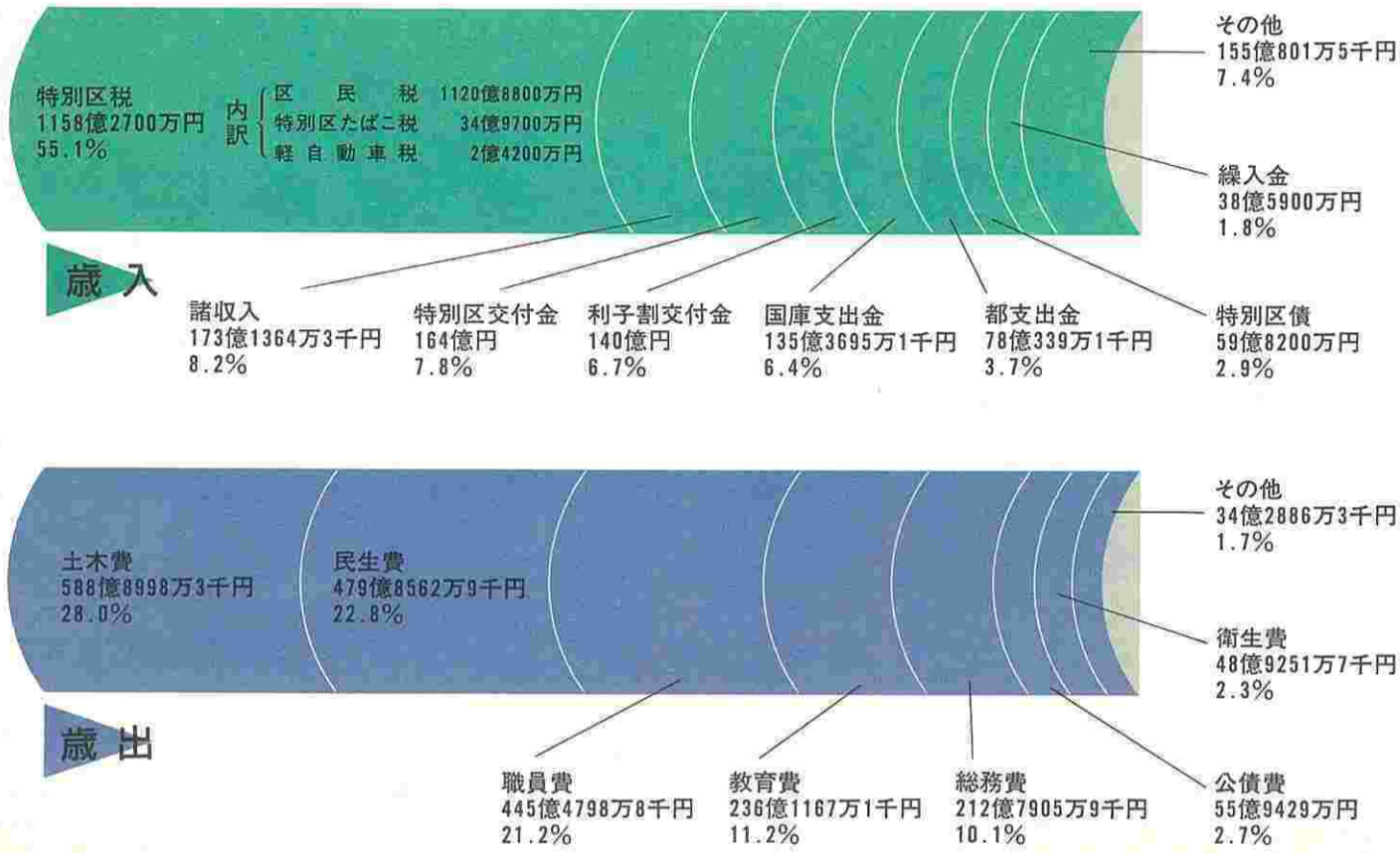
- 区議会委員会条例の一部改正(議員提出議案) 1件 (全員賛成)
- 組織改正に伴い、常任委員会の所管を変更した。

平成30年度予算のありまし

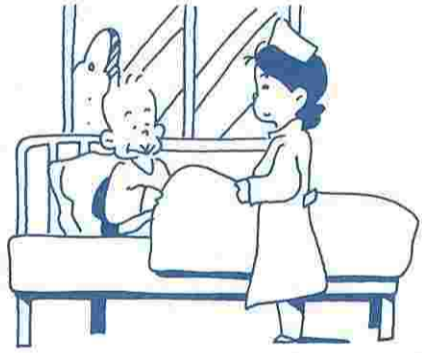
総額二八〇〇億円を超える、平成3年度の歳入歳出予算が成立しました。前年度の当初予算と比べて、一般会計は14.8%、国民健康保険事業会計は1.8%、老人保健医療会計は7.5%、中学校給食費会計はマイナス8.0%、全体では12.0%の伸びとなっています。この予算案は、3月4日の本会議で区長から提案され、予算特別委員会で7日間にわたり審議された後、3月26日の本会議において原案どおり可決されました。審議の内容は次のページに、予算に対する各会派の意見は、4・5ページに掲載してあります。

Table with 2 columns: 内容 (Content) and 金額 (Amount). Total budget: 2813億9905万9千円. Categories include 一般会計 (2102億3000万円), 国民健康保険事業会計 (328億5162万6千円), 老人保健医療会計 (376億6913万3千円), 中学校給食費会計 (6億4830万円).

一般会計の内訳



駐輪場の建設



痴呆性高齢者の緊急一時保護



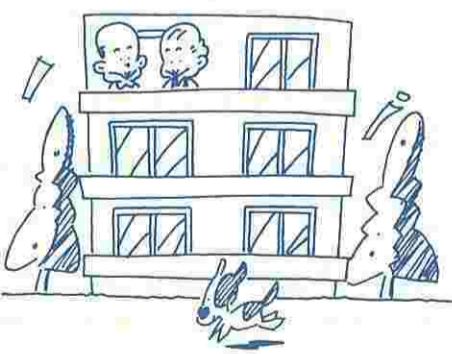
小学生の海外派遣交流



酸性雨の測定



リサイクル推進モデル地区の設置



高齢者への住み替え家賃助成

主な新規事業

区長の区議会招集  
あいち(要旨)

社会が大きく変化する今日、区民生活の一層の向上のために区が果たす役割は、ますます重要なものとなってきております。本年は、向こう4年間の区政運営の指針となる後期実施計画の初年度であり、また、地域を重視した区民本位の行政を進める地域行政制度も発足します。21世紀のヒューマン都市世田谷の表現をめざして、最大限の努力をまいります。さて、3年度予算は、新基本計画の事業を中心に財源を投入し、計画の具体化に全力を注ぐこといたしました。豊かな市民文化の創造と生涯学習の推進では、区民健康村開村5周年を記念し、シンポジウムやイベントを開催してまいります。海外の学校との交流事業や、小学校へのパソコン導入に取り組みほか、区立小中学校を計画的に改築し、教育環境の向上を図ってまいります。(仮称)文化・生活情報センターについては、三軒茶屋再開発ビルの着工に合わせ、設立準備に取り組みます。また、本年のレイイベントのテーマは、「暮らしと環境」とし、様々な催しを開きます。健康で安心して暮らせる福祉社会の形成では、高齢者への家賃助成やアパート軒数など、住宅供給を促進します。障害者の自立を支援するため、第2生活実習所の建設や住宅対策に積極的に取り組んでまいります。福祉を担う人材を確保するため、福祉施設に働く人への家賃補助も実施します。暮らしの向上と活力ある地域経済の振興では、リサイクル推進課を新設し、リサイクルモデル地区の設定をはじめ、身近なところから資源の再利用に取り組みます。安全で住みよい都市づくりの推進では、土地の利用状況の把握に努めるとともに、区内3地区で地区計画策定に向けた調査を実施するほか、生活道路の整備を進めます。また、小田急線連続立体化の実現に全力をあげてまいります。緑と水の潤いのある生活環境の形成では、公共住宅の供給促進や緑の保全、区民のアイデアを生かした公園づくりに努めます。トラスト運動の拡大や電気自動車導入など、環境にやさしい施策を進めます。住民自治の一層の推進には、区の自治権拡充が必要です。今後とも、特別区制度改革への取り組みを強化してまいります。



# 予算特別委員会での 主な質問・要望事項

予算案の審議にあたっては、議長を除く51人の議員で構成する、「予算特別委員会」が設置され、区政の様々な分野ごとに活発な議論が展開されました。その内容を項目にまとめ、領域別、会派別にお伝えします。

## 企画総務領域

- 自由民主党
  - 区役所の新庁舎建設と駐車場の増設
  - 都区財政調整交付金の増額への取り組み
  - 基金の効果的運用
  - 広報紙「区のおしらせ」の一層の充実
  - 地域行政制度発足に伴う広報活動の強化
  - 都と連携した情報通信システムの確立
  - 投票率向上に向けた啓発事業の拡充
  - 高速道路高架下の有効活用
  - 区民健康村事業の新たな展開
  - 私立幼稚園への助成拡大
- 公明党
  - 住民要望に応じた公共施設の整備促進
  - 都区財政調整交付金の増額への働きかけ
  - 情報通信網を活用したサービスの充実
  - 施設利用受付の自動化、防災情報の提供

## 区民生活領域

- 自由民主党
  - 「区のおしらせ」の発行回数増
  - 区民施設案内標識のデザインの統一
  - 日本社会党
    - 地域行政制度の発足に向けた万全な取り組み（PRの徹底、研修の充実、職員への十分な確保など）
    - プライバシー保護条例の早期制定
    - 都市景観に配慮した標識、案内板の設置
  - 日本共産党
    - 平和事業の拡充と平和資料館の建設
    - 区民福祉の向上に向けた基金の有効活用
    - 福利厚生面の充実による職員の確保
  - 民社党・無所属クラブ
    - 海外姉妹都市との幅広い交流事業の展開
    - 行財政改善の一層の推進
    - 美術館事業の積極的な展開
    - 生活クラブ
    - コンサートホールの早期建設
    - 世田谷行革110番
      - 美術館の区民優待制度の創設
- 自由民主党
  - リサイクル事業の積極的な推進（ゴミの一時集積所の設置、回収業者の育成など）
  - 地域まちづくりの積極的な展開
  - 総合支所でのきめ細かな相談事業の実施
  - 防音設備を備えた区民施設の整備
  - 瀬田地区会館の早期建設
  - 緑のトラスト運動の一層の推進
  - 貴重な緑地空間としての農地の保全
  - 区内中小企業への融資制度の拡充
  - 勤労者共済会の法人化への取り組み
- 公明党
  - リサイクル事業の強力な推進（条例の早期制定、積極的な財源投入など）
  - 公共施設への省エネ設備の設置
  - 出張所の建て替え促進と施設の複合化
  - 大気汚染対策の一層の強化
  - 緑のトラスト基金の増額
- 日本社会党
  - 区民参加によるリサイクル事業の推進

## 福祉保健領域

- 日本共産党
  - 身近なまちづくり推進員制度の充実
  - 都市化の進展に対応した防災対策の強化
  - 中小企業の人材確保への積極的な支援
  - パート労働者の福利厚生面での援助
- 日本共産党
  - 消費生活条例の早期制定
  - ゴミの減量に向けたリサイクルの推進
  - 水と緑を保全する施策の積極的な展開
- 民社党・無所属クラブ
  - 区民保健施設増設の推進
  - 若年層への消費者教育の充実
  - 多摩川花火大会の規模の拡大
- 生活クラブ
  - リサイクルシステムの早期確立
  - 世田谷行革110番
    - 区内の官公署と連携した地域行政の推進
- 自由民主党
  - 福祉を担う人材確保への強力な取り組み
  - 高齢者在宅福祉施策の積極的な展開（地域ケアシステムの確立、訪問看護の充実、健康増進事業の拡充）
  - 障害者福祉の推進（リハビリ事業の充実、移送サービスの拡充、公共施設の改善）
  - 青少年の健全育成に向けた取り組み（地域活動の支援、国際交流の促進など）
  - 区民健康診査事業の拡充
  - 国立大蔵病院存続の区民への周知徹底
- 公明党
  - 高齢者福祉施策の一層の推進（住宅供給の拡大、ショートステイ事業の充実、介護ホームの増設、授産場の建て替え）
  - 父子家庭への支援強化（相談事業の充実、住宅供給の促進、延長保育の拡充など）
  - ふれあい公社の協力員の確保と育成
- 日本社会党
  - 福祉を担う人材の積極的な確保
  - 高齢者在宅福祉施策の強化
  - 障害者福祉の一層の充実（福祉作業所の整備、点字図書館の設置）
  - 薬害防止に向けた相談窓口の設置

## 都市整備領域

- 日本共産党
  - 保育施策の一層の推進（低年齢児保育の拡充、緊急一時保育の充実）
  - 学童クラブの増設
  - 民社党・無所属クラブ
    - 高齢化社会の福祉を担う人材の確保
    - 女性センター事業の積極的な展開
    - 母子緊急一時保護事業の拡充
  - 生活クラブ
    - 保健所での高齢者リハビリ事業の充実
    - 世田谷行革110番
      - 寝たきりや痴呆症の予防策の推進
- 自由民主党
  - 道路事業への強力な取り組み（積極的な財源投入、用地の確保、都市計画道路や主要生活道路の整備促進、狭あい道路の拡幅に向けた助成の拡充、特色ある道路づくりなど）
  - 地域特性に応じたまちづくり事業の展開
  - 住宅施策の推進と職員住宅の確保
  - 三軒茶屋再開発事業の促進
  - 砧南地域のバス路線網の整備
  - 谷戸川の浄化対策への積極的な取り組み
- 公明党
  - 多様な手法による住宅供給の促進
  - 交通安全対策の強化
  - 駐車場整備に向けた強力な取り組み
  - 環8新交通システムの早期実現
  - 放置自転車対策の一層の強化
  - 区の南北を結ぶバス路線網の整備
- 日本社会党
  - 街路灯の適正配置と水銀灯への切り替え
  - 道路工事後の適切な路面修復の指導徹底
  - 再開発事業での円滑な権利調整
  - 電線の地中化促進
  - 住民と一体となった放置自転車の解消
- 日本共産党
  - 住民合意に基づいた再開発事業の展開
  - ファミリー世帯への家賃補助の実施
  - カラオケボックス建設規制への取り組み
- 民社党・無所属クラブ
  - 地域特性を生かしたまちづくりの展開
  - OA機器活用による建築確認事務の改善
  - 人工地盤を利用した公園整備の促進
- 生活クラブ
  - 透水性舗装による水際の散歩道の整備
  - 世田谷行革110番
    - 汚職防止に向けた綱紀粛正

## 文教領域

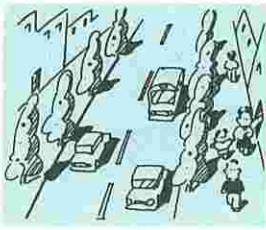
- 自由民主党
  - 研究奨励校、研究課題校の拡大
  - 入学式、卒業式の休日実施
  - 学校改革事業への万全な取り組み
  - 小中学校でのパソコン教育の推進
  - 登校拒否やいじめ問題への適切な対応
  - 高齢者とのふれあい給食の一層の充実
  - 区民要望に応える生涯学習施策の展開
  - スポーツの振興と総合体育施設の増設
  - 名所旧跡を結ぶ「歴史の散歩道」の設置
  - 図書館の建て替えと機能の拡充
- 公明党
  - 魅力ある区立学校づくりへの取り組み
  - 学校改革に合わせた区民施設の併設
  - 中学校プールの温水プール化の促進
  - 児童生徒への読書指導の強化
- 日本共産党
  - PTA活動に対する積極的な支援
  - 幼稚園での3歳児からの早期教育の実施
  - 日本社会党
    - 中町小・玉川中の改築への万全な取り組み（工事中の近隣住民への配慮、グラウンドの拡張、駐車場の十分な確保など）
    - 豊かな人間性を育む情操教育の充実
    - 各学校での独自の教育活動への支援強化
  - 日本共産党
    - 学習障害の早期発見と積極的な対応
    - 青少年向けの社会教育施設の増設
    - 郷土資料の整理保存体制の整備
  - 民社党・無所属クラブ
    - 学校でのリサイクル教育の推進
    - 空き教室の効果的な活用
    - 学校警備の機械化促進
  - 生活クラブ
    - 中学校給食での自校調理方式の導入
    - 世田谷行革110番
      - 地域の拠点施設としての学校の役割



予算特別委員会

# 3年度予算に対する 会派意見のあらまし

最終日の本会議で、7人の議員が各会派を代表して、平成3年度各会計予算に対する意見を発表しました。その要旨をお伝えします。



## 都市基盤整備を一層推進し 住みよい都市の実現を

——自由民主党——  
(賛成意見)

21世紀を展望したヒューマン都市世田谷の実現をめざし、後期実施計画を着実に推進していくことが重要だ。区長の強力なリーダーシップのもと、全職員が一丸となって積極的な区政運営に努めよ。

「打てば響くまちづくり」の実現には、地域行政制度の理念を職員一人ひとりが十分理解することが大切だ。区政が真に身近で、便利なものとなるよう、制度の円滑な推進に全庁をあげて取り組め。

安全で快適な都市づくりには、骨格となる道路整備が不可欠だ。都市計画道路の整備を都から受託して事業化するなど、道路づくりの全力で取り組め。再開発や区画整理事業の促進、下水道の早期完全普及に力を注げ。小田急線立体化の早期実現を図るとともに、新交通システムによる南北交通網の整備に強力に取り組め。違法駐車問題に対応し、駐車場の設置助成や公園などへの地下駐車場の建設に努めよ。公共用土地の取得が困難となるなか、区有地の利用状況を的確に把握するとともに、施設の合築などによる土地の有効利用に取り組め。国公

有地の活用策も検討せよ。良好な生活環境を保全するため、環境管理計画の早期策定、緑のトラスト運動の充実に努めよ。また、リサイクル事業の積極的な展開を図れ。

本格的な高齢化社会の到来に備え、在宅福祉サービスの拡充や特別養護老人ホームの増設、福祉を担う人材の確保に強力に取り組め。寝たきりを予防するため、健康づくり事業を積極的に推進せよ。高齢者住宅の供給拡大に向け、専用住宅の増設やケア付集合住宅の整備促進、家賃補助の拡充に全力をあげよ。

未来を担う人づくりでは、児童生徒の豊かな人間性や、国際感覚を育むきめ細かな教育を推進せよ。子どもたちの個性を重視する新学習指導要領の精神が教育現場で十分生かされるよう、指導の徹底を図れ。魅力ある学校づくりにも積極的に取り組め。

区内中小商工業の活性化に向け、融資斡旋・助成制度の拡充や産業交流センターの早期建設に力を注げ。都市農業の保護策も講じよ。

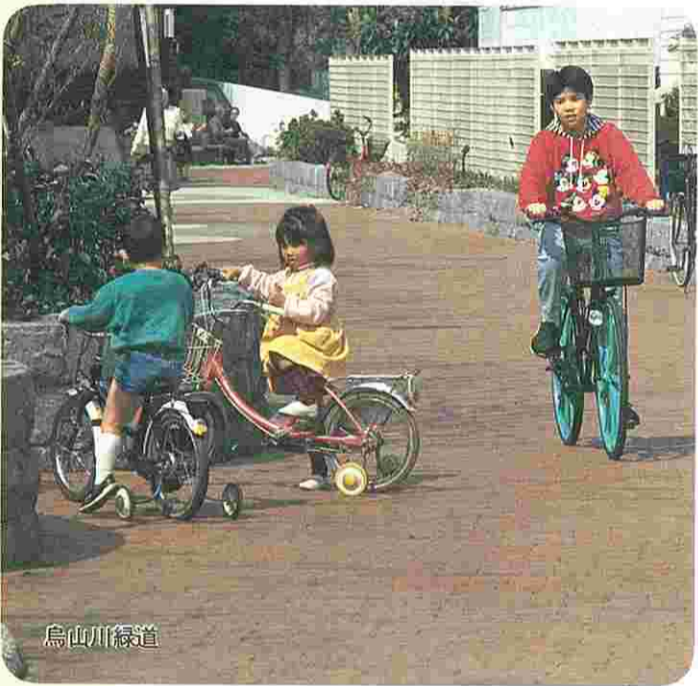


## 積極的な区政運営に努め 区民生活の一層の向上を図れ

——公明党——  
(賛成意見)

湾岸戦争はようやく終結したものの、国内外の社会情勢の変化は著しく、景気の先行きも予断を許さない状況だ。こうしたなか、区は、区民の暮らしを守る立場を堅持するとともに、21世紀を展望して区のみならず方向を明確に見定め、慎重かつ大胆に区政を推進せよ。

体制のもと、施設建設や生産性の向上を最優先に、法律による画一的な政策が進められてきた。その結果、経済は著しく成長を遂げ、量的には満たされた反面、質的な充実の遅れが現在の課題となっている。とりわけ、変化の激しい都市型社会では、様々な問題が生じ、全国画一の法律ではもはや対処しきれない状態だ。また、事務の効率



鳥山川緑道

が低下するなど、国の所管官庁ごとの縦割り行政による弊害も指摘されている。こうした状況のもと、国に集中している財源と権限を地方に分散し、きめ細かな施策を充実していくこととする地方分権への動きが時代の潮流となってきた。区民に最も身近な自治体として、地域や個人のかげがえのない生活を守るため、区の積極的な取り組みが求められている。区は、「地方の時代」にふさわしい先駆的な自治体として、独自の条例を制定するなど、時代のニーズに即応した特色ある施策を展開せよ。



## 住民の信頼に応える 開かれた区政の実現を

——日本社会党——  
(賛成意見)

消費税の導入や地価高騰などにより、区民生活は深刻な打撃を受けている。区民が安心して暮らせる世田谷の実現をめざし、住民本位の区政運営に全力で取り組め。的確な財政見直しのもと、財源の確保に努め、後期実施計画を着実に推進せよ。

湾岸戦争を教訓として、戦争の悲惨さを区民に訴えていくことが重要だ。平和教育の充実や、戦争の記録などを展示する平和資料館の建設、図書館への平和資料コーナーの設置に取り組め。

地域行政の推進にあたっては、住民参加のまちづくりを積極的に展開するとともに、職員の適正配置に努め、きめ細かなサービスを提供せよ。

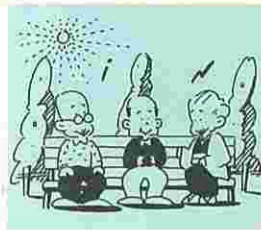
良好な生活環境の保全、創出が急務の課題だ。大気汚染の防止に向け、交通量抑制策を国へ強く働きかけよ。トラスト協会と連携した緑化事業の拡充を図れ。また、リサイクル条例、消費者保護条例の早期制定に力を注げ。

高齢者福祉施策の推進では、特別養護老人ホームの増設、寝たきりを予防するため

地域特性を生かしたまちづくりの実現と区民サービスの一層の向上をめざし、全庁をあげて地域行政を推進せよ。

来たるべき21世紀を10年後に控え、区長をはじめ職員一人ひとりが80万区民の暮らしを守るといふ自覚をもち、区政を一層発展させていくことが重要だ。住宅条例に基づき施策の具体化、リサイクル推進体制の確立、福祉、保健、医療のネットワークづくりなど、多様化する区民要望に応える施策を強力に推進せよ。また、公共施設の再整備、生涯学習の推進、保育園や学童クラブの整備、緑化事業の拡大など、多岐にわたって山積する区政課題の解決に全力を注げ。





### 区民福祉の向上をめざし 基金を積極的に活用せよ

——日本共産党——  
(賛成意見)

国は行政改革の名のもとに補助金の削減を進めるなど、地方自治に対する締めつけを強めている。また、都も、豪華庁舎の建設や大企業本位の開発を進める一方、公共料金の値上げや福祉・教育行政の切り捨てなどを行い、都民の生活に大きな打撃を与えている。こうした状況をふまえ、区は、真に区民から信頼される区政の推進に全力をあげて取り組め。

積る緊急課題への効果的な活用を図れ。高齢者施策の一層の拡充が急務だ。特別養護老人ホームの増設や、在宅サービスの充実、入院見舞金制度の創設に積極的に取り組め。心身障害者施設増設にも努めよ。また、地域医療を守る立場から、大蔵病院を総合病院として存続させることを国へ強く働きかけよ。



駒沢公園



### 行財政改善に努め 効率的な区政運営を

——民社党・無所属クラブ——  
(賛成意見)

区民生活の一層の向上をめざし、地域に密着した、きめ細かな行政サービスを提供していくことが重要だ。地域行政の積極的な推進に努めるとともに、後期実施計画の実現に全力をあげて取り組め。

多様化する区民ニーズに応えるためには、計画的かつ効率的な行財政運営が不可欠だ。事務事業の見直しやOA機器の効果的な活用など、常にコスト意識をもち、行財政改善を一層進めよ。職員研修の充実により、区政を担う人材の育成に努めよ。職員定数の抑制や適正配置にも力を注げ。また、学校警備の機械化を積極的に推進せよ。

良好な生活環境を保全するため、深刻化するゴミ問題に積極的に取り組むことが重要だ。都からの清掃事業の移管を見据え、長期的展望のもと、区民の協力を得て、リサイクルシステムの確立に全力をあげよ。リサイクルセンターの建設や一時集積所の設置など、事業の具体的な展開を図れ。

高齢化社会への対応では、福祉と保健、医療の連携を強化し、寝たきり予防に向けた健康増進事業を積極的に展開せよ。福祉



### 区民生活の向上に全力を注げ

——生活クラブ——  
(賛成意見)

住民本位のまちづくりを進めるため、行政の縦割りを排除し、横断的な組織体制のもと、計画事業の積極的な展開を図れ。

高齢化社会への対応では、健康で暮らせる

希望者が全員入所できるように、学童クラブを学区ごとに設置せよ。また、青少年向け施設の増設に力を注げ。

立場から、地域住民との十分な合意形成に努めよ。



こどものひろば公園(下馬2丁目)

### 行政サービス充実に向けた不断の努力を

——世田谷行革110番——  
(反対意見)

首長が改選期の予算編成にあたっては、骨格予算にとどめ、住民の審判を受けるのが民主主義のルールだ。選挙前に、任期外の区政にまで影響を及ぼす本格的な予算を編成したことは問題だ。さらに、最大の区民サービスである減税に全く取り組まない

のは、区政の怠慢にほかならない。また、区長がリーダーシップを発揮し、後期実施計画を達成しようとする意気込みも、予算案からは感じられない。個々の事業の整合性も欠けており、十分な行政効果が期待できない欠陥予算には反対する。

# 代表質問

初日の本会議で、5人の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

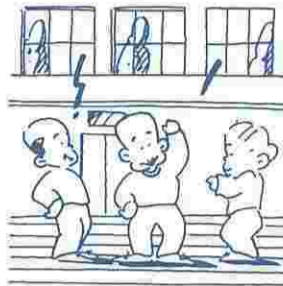


## 21世紀を展望した 計画的な区政運営に 全力を注げ

自由民主党

質問 区政を取り巻く社会情勢が著しく変化するなか、21世紀を展望し、積極的な区政を推進していくことが重要だ。区政運営の基礎的指標となる将来の人口動態の正確な把握に努めよ。後期実施計画の着実な実現に向け、基金の効果的な活用など、財政計画には万全を期せよ。  
区長 助役 人口推移に十分注意を払い、施策に反映させていく。効率的な行財政運営に努め、計画事業を進める。基金の計画的な積み立てと、適切な活用を図りたい。  
質問 ゴミ問題の解決には、ゴミの総量抑制に積極的に取り組むことが不可欠だ。省資源、リサイクルへの機運が高まるなか、区民と一体となった総合的な事業展開を図れるよう、推進体制の確立を急げ。  
助役 ゴミの分別収集体制の確立やリサイクル活動の拠点施設の早期設置に努める。ともに、ゴミ減量に向けた啓発を進める。

質問 高齢者が地域で安心して暮らせるよう、福祉施策の拡充が急務だ。住宅の確保も含め、在宅福祉を計画的に進めるためのプランの策定を急げ。在宅サービスセンターを増設し、介護体制を確立せよ。区立特別養護老人ホームが地域福祉の拠点ともなるよう整備を進めよ。生きがい対策の拡充にも力を注げ。また、活力ある世田谷をめざし、商工業振興策の充実を強く要望する。  
区長 助役 高齢化対策室長 様々な供給策を講じていく。早期策定に向け、検討を進める。各地域に施設を整備していきたい。高齢者の活動や交流を促す新たな仕組みづくりを考えていきたい。



## 区民がいっしょでも 健康で暮らしていける 施策の展開を

公明党

質問 人生80年時代を迎え、多様な区民要望に応える福祉施策を展開していくことが重要だ。福祉、保健、医療の連携を強化し、きめ細かなサービスの提供に努めよ。健康の維持増進に向けた事業の拡充を図れ。だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくりを積極的に推進せよ。また、地域行政制度の推進に全力で取り組むことを要望する。  
区長 助役 教育長 衛生部長 総合的なサービスを提供する地域ケアシステムを確立していく。スポーツの振興など、区民の自主的な健康づくりを支援したい。福祉的視点に立った施策の推進に努めていきたい。  
質問 リサイクル事業の推進には、ゴミの回収体制の整備が不可欠だ。清掃事業の移管を促進するとともに、きめ細かな分別収集策を講じよ。リサイクル施設の整備に力を注げ。建設予定の文化・生活情報センターには、リサイクル相談機能をもたせよ。  
区長 助役 円滑な移管が図れるよう努力する。区独自のリサイクルシステムを確立したい。

質問 区民が安心して住み続けられるよう、住宅対策の推進が急務だ。高齢者の住宅供給を効果的に進めるとともに、障害者の住宅確保にも力を注げ。地域特別賃貸住宅制度を活用し、ファミリー層向け住宅の建設を急げ。住宅整備基金も増額せよ。  
区長 助役 家賃補助制度を創設するなど、施策の拡充に努めていく。国や都の制度を活用するとともに、独自の施策の検討を進めたい。必要に応じて増額を考えた。

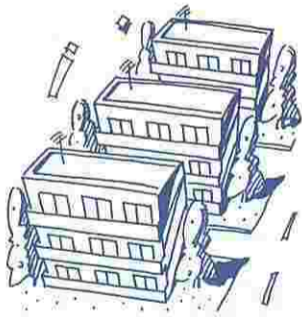


## 平和で豊かな 社会の実現をめざし 積極的な区政の推進を

日本社会党

質問 湾岸戦争の悲劇を貴重な教訓として、平和の尊厳を区民に訴えていくことが重要だ。平和教育の充実や、平和資料館の建設など、平和事業の拡充に積極的に取り組めよ。  
区長 教育長 区民の平和への願いに応える事業を一層発展させていきたい。  
質問 排気ガスによる大気汚染公害が深刻だ。区民の生命と健康を守るため、交通量の抑制策を国へ強く働きかけよ。  
区長 生活環境部長 交通量抑制や、排ガス規制を国や都へ積極的に働きかけていく。  
質問 高齢者が寝たきりにならず、生き生きと暮らしていけるよう、在宅福祉を充実していくことは行政の責務だ。介護人などを増員し、リハビリサービスの拡充に全力を注げ。身障者福祉施策も一層推進せよ。  
区長 助役 福祉部長 総合福祉センターを中心に、保健所や医療機関などと連携し、地域リハビリを進めていく。障害者の日常生活の支援に努めていく。  
質問 地価高騰の要因の一つに、不明確な用途区分があげられる。用途地域を業務用地と住宅用地に明確に区分せよ。  
助役 詳細な土地利用調査を実施し、施策に活用していきたい。  
質問 高校中退者が急増している。子ども

よ。アレルギー児の増加など、子どもたちの体の異常が叫ばれるなか、家庭や医療機関と連携した健全な体づくりに取り組めよ。  
教育長 衛生・学校教育部長 きめ細かな進路指導を行っていく。乳幼児期から適切な指導を行っていく。



## 区民の暮らしを守る 施策の推進に 全力をあげよ

日本共産党

質問 大きな犠牲を払い武力で解決した湾岸戦争を、区長はどうとらえているのか。また、消費税廃止への意思を表明し、公共料金への消費税の転嫁を避けよ。  
区長 武力解決は、何としても避けるべきであったと考えている。廃止を含めた見直しを働きかけていく。  
質問 住宅条例に基づく具体的な施策の推進が急務だ。子育て世代や高齢者への住宅供給の拡大、障害者向け住宅の早期実現に取り組め。借地・借家法の改悪や、公団住宅などの建て替えによる家賃値上げを行わないよう、国などへ強く働きかけよ。  
区長 助役 建築部長 都との連携強化や区立住宅の建設など、多様な手法により整備する。法改正は国会審議を見守りたい。  
質問 ゴミ問題の解決には、ゴミの減量とリサイクルの推進が重要だ。過剰包装の自粛や、使い捨て容器の回収を業者に要請せよ。資源ゴミの分別収集の実施を都に働きかけよ。大規模開発でのゴミ対策には万全を期せよ。リサイクル条例の制定も検討せよ。  
助役 生活環境部長 産業界に協力を求めたい。都と協力し、資源ゴミの回収に努めていく。事業者がゴミの減量を要請していく。条例や指針の策定を考えた。

区長 助役 制度は研究したい。在宅福祉を充実するとともに、増設を検討していく。



## 心身障害者施策の 拡充に 強力に取り組め

民社党 無所属クラブ

質問 重度心身障害者の福祉施策の拡充は急務の課題だ。介護体制の確立に向け、介護人の確保に全力をあげよ。親なき後の障害者の生活の場ともなる療養園の増設を都に強く働きかけるとともに、区も独自に小規模療養施設を各地域に設置せよ。  
区長 助役 介護体制の充実を急めたい。都への要請とあわせ、区としても検討していく。

区長 放置自転車問題の解決には、駐輪場の増設だけでなく、地域住民の理解と協力が不可欠だ。区民と一体となって、安全で快適なまちを創出していくためにも、社会ルールの順守を強く訴えよ。  
土木部長 商店街などと連携し、啓発活動を強化していく。  
質問 区民の利便向上に向けた交通網の整備が強く求められている。駅や行政施設、団地などを結ぶ、循環バス路線の整備に積極的に取り組め。環8新交通システムの実現に力を注げ。  
区長 路線網の充実をバス会社へ働きかけていく。新交通システムは、関係区や都との連携を強化し、取り組んでいきたい。  
質問 地域行政制度の充足にあたっては、きめ細かな行政サービスの提供をめざす制度の理念を最大限に生かせるよう、職員意識改革に万全を期せよ。職員定数の抑制にも努めよ。また、ゴミの散乱を防ぐため、集積所の改善を要望する。  
区長 まちづくり地区担当制などを通じ、新たな仕組みを支える職員の意識啓発を図っていく。



陽気にさそわれて

# 一般質問

2日目の本会議では、7人の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。



## 行政サービスの向上に力を注げ

民社・無ツ 真に豊かな区民生活の実現をめざし、行政サービスの質を一層向上させていくことが大切だ。後期実施計画の推進にあたっては、従来の視点にとられず、新たな手法によるきめ細かな事業展開を図れ。4月から発足する地域行政制度の成否は、地域に溶け込み、住民と一体となってまちづくりに取り組む職員の意識にかかっている。職員の資質向上を図るとともに、適正配置に努めよ。地域住民が自分たちのまちを考え、つくりあげていくこととする活動を支援するため、まちづくりセンターの設立に万全を期せ。また、常にコスト意識をもち、最小の経費で最大の効果をあげるよう、行財政改善に全力で取り組め。

区長 助役 助支所長 幅広い視点に立ち、計画的な行政運営に努めよ。地域の課題を的確に把握し、迅速に対応できるように、職員の意識改革を進めよ。住民が計画し、実行する住民主体のまちづくりを一層発展させていきたい。限られた財源を有効に活用するため、常に事務事業の見直しを行い、サービスの充実を図っていき。



## 消費者保護条例の制定を急げ

区長 区民要望を的確に把握し、地域に密着した施策を迅速に展開していくため、地域行政制度の推進に全庁をあげて取り組んでいく。区民の立場に立ち、きめ細かなサービスの提供に努めよ。

社会 悪徳商法や誇大広告などによる被害が増えるなか、区民が豊かな生活を営めるよう、積極的に施策を展開していくことが求められている。消費者保護行政の一層の推進に向け、都府関係機関との連携を強化するとともに、消費者保護条例の早期制定に全力をあげよ。

区長 産業振興対策室長 被害を未然に防ぐため、消費者教育や消費生活相談などの充実を努めていく。区民の暮らしの安定と消費生活の向上に向け、条例の制定を検討している。

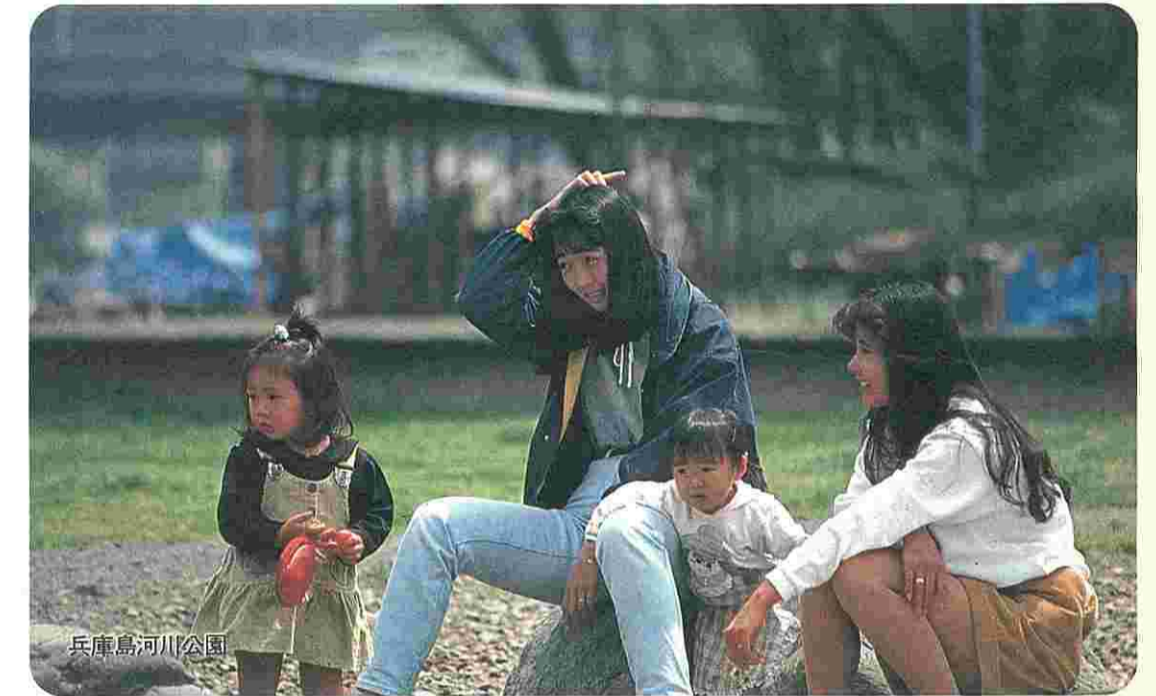
共産 身近な環境問題や、水と緑の保全への関心を高めるため、公園や河川に野鳥や昆虫、植物などの生態を分かりやすく紹介する案内板を設置せよ。



## 心身障害児の育成事業を拡充せよ

自民 ゴミ減量と省資源への機運が高まっている。資源再利用を促進するため、リサイクルシステムの確立を急げ。千歳清掃工場の建て替えにあたっては、ゴミの集積所の併設や、余熱利用による熱供給システムの周辺地域への導入を都に働きかけよ。助役 区民のリサイクル活動を積極的に支

援していく。敷地などの制約からリサイクルギャラリーの設置を考えている。周辺地区の整備計画のなかで検討したい。



兵庫島河川公園



## 児童福祉施策の一層の推進を

助役 福祉部長 児童福祉事業所の運営状況を考慮しながら、移転、改築などの援助をしていきたい。北沢福祉事務所移転後の跡地に福祉作業所を開設するため、準備を進めている。クリーニングや清掃作業は、心身障害者の就労として、十分に検討していきたい。各種のPR誌を発行することも、施設まつりなどを通じて、障害者福祉への理解が深まるよう、今後とも努力していく。



## 障害児に配慮した学校づくりを進めよ

自民 肢体不自由児が普通学級に通学できるように、補助教員の配置や施設の改善など、学校の受け入れ体制を整備せよ。また、児童生徒の登下校時の安全確保のため、通学路を改善するとともに、地域住民にも交通安全や防犯の協力を求めよ。

共産 心身障害児が増えているなか、障害を早期に発見し、治療、訓練していくことが重要だ。総合福祉センターを中心とした乳幼児育成事業の拡充に努めるとともに、心身障害者休業ホームも含めた事業の体系化を図れ。教育委員会と連携し、生活環境が大きく変わる就学前後の障害児への、き

め細かな対応に努めよ。区長 総合福祉センター副所長 障害の早期発見・療育システムを確立していきたい。地域リハビリのネットワーク化を図っていく。連携のあり方を研究していきたい。社会 重度心身障害者施策を拡充していくことが急務の課題だ。手狭で設備も不十分な児童福祉作業所の改善を図るとともに、区立福祉作業所の増設に全力をあげて取り組め。福祉作業所に安定して仕事を供給できるように、粕谷に建設予定の区立特別養護老人ホームの清掃や洗濯物のクリーニングを福祉作業所として取り入れよ。また、心身障害者施設の建設にあたり、地域住民の費用が得られず、計画の実現が難航することが多い。地域住民の福祉に対する理解と協力が得られるよう、積極的に啓発活動を推進せよ。



福祉部長 就労の促進に向け、職業安定所との連携を密にするなど、相談事業を充実していく。新たな組織については、検討してみたい。

公明 上北沢母子寮の改築にあたっては、利用者の立場に立って、部屋の拡充や設備の改善を図れ。地域に親しまれる施設となるよう、区民施設の併設や名称の変更などを検討せよ。生活相談の充実にも努めよ。婦人児童部長 快適な居住空間となるよう改築する。地域住民との交流が図れる集会所を設置するとともに、愛称を考えたい。入寮者への支援体制を強化していく。

自民 重度心身障害者のための施設整備が急務の課題だ。介護者の負担を軽減するためにも、住民の理解と協力を得て、リハビリ機能を備えた入所施設の建設に全力で取り組め。

助役 福祉、保健、医療の連携のもとで、総合的なサービスが提供できるように、施設整備を考えていきたい。

共産 教育費の家計に占める割合は増え続ける一方だ。家庭の負担を軽減するため、給食費にかかる消費税分は区で負担せよ。学校教育部長 献立に一層の工夫を凝らし、内容の充実を努めたい。

自民 教育、文化の拠点施設である教育会館が、より区民に親しまれるよう、イベントの開催など、事業の拡充に努めよ。教育会館長 多様な事業を実施していく。



# 請願

皆さんから出された請願の審議経過などをお知らせします。

## 審議が終了したもの

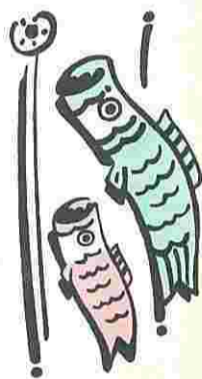
- 採択 8件
  - ◇ウテナ跡地、久保邸に関する請願（南鳥山1丁目）
  - ◇ウテナ跡地、久保邸に関する請願（南鳥山1丁目）
  - ◇ウテナ跡地、久保邸に関する請願（南鳥山1丁目）
  - ◇ウテナ跡地、久保邸に関する請願（南鳥山1丁目）
  - ◇ウテナ跡地、久保邸に関する請願（南鳥山1丁目）
  - ◇ウテナ跡地、久保邸に関する請願（南鳥山1丁目）
  - ◇ウテナ跡地、久保邸に関する請願（南鳥山1丁目）
  - ◇ウテナ跡地、久保邸に関する請願（南鳥山1丁目）
- ◇東名高速道路高架下の有効利用を求める陳情
- ◇「近隣住民及び関係者と十分話し合

いの上、努力されたい」との意見が付けられた。

- ◇仮称健康温水プールの設置に関する請願
- ◇温水プールの建設促進をもとめる請願

## 取下承認 14件

- ◇公園と温水プールの設置に関する請願（奥沢7丁目46）
- ◇仮称アルト橋丘の新築工事計画に関する請願（桜丘3丁目30）
- ◇ワンルームマンション建設反対に関する請願（若林3丁目11）
- ◇（仮称）センチュリー若林マンション建設に関する請願（若林3丁目5）
- ◇仮称経堂マンション建設の改善に関する請願（桜2丁目19）
- ◇若林5丁目ワンルームマンションに関する陳情（若林5丁目5）
- ◇仮称桜新町ハイム建設反対に関する請願（桜巻2丁目33）
- ◇永田ビル建築計画に関する請願（世田谷1丁目20）
- ◇失対就労者の夏季手当等に関する請願
- ◇失対就労者の年末手当等に関する請願



- ◇仮称経堂1丁目マンション建設に関する請願
- ◇大脇病院第二期工事に関する請願（奥沢3丁目33）
- ◇三軒茶屋公園拡張に関する請願
- ◇倉庫建設に反対する請願（南鳥山6丁目27）

## 新たに付託されたもの

- 福祉保健委員会へ付託 1件
  - ◇民間保育園園児定員割れ対策並びに借地料の予算化に関する請願
- 文教委員会へ付託 2件
  - ◇温水プールの建設推進をもとめる請願
  - ◇学校への「日の丸・君が代」の押しつけに反対する陳情

# 請願を出される方へ

区政に関することから、市民の皆さんが直接区議会に要望できる制度として、「請願」があります。請願には、議員の紹介が必要です。

提出された請願は、その内容により、所管の委員会で審査されます。審査の結果、採択されると区議会では、区長に請願書を送付したり、関係機関に意見書や要望書を提出したりして、解決を図るよう求めます。なお、議員の紹介がない場合は「陳情」となりますが、請願と同様に処理されることもあります。

## 請願の提出方法

- 1) 請願は文書（邦文）で提出してください。
- 2) 件名、要旨、理由などを書いてください。（「請願書の様式例」参照）
- 3) 内容は、なるべく区の仕事に関するものか、国などに意見書を出して解決を求めるような、地域の公益に関するものにしてください。
- 4) 請願書には、その表紙に1名以上の紹介議員の署名、または記名押印が必要です。陳情書の場合はいりません。

分りやすく、はっきりと書いてください。2つ以上の説明を書くときには、(1)……、(2)……、のように箇条書きにしてください。

○施設の建設など、場所に関するものには、案内図、略図などの参考資料を添付してください。

○提出年月日、請願者の住所、氏名を記入のうえ、押印してください。

○住所と氏名は、審査結果を通知するために必要です。郵便番号、電話番号も書いてください。法人など、団体の場合は、名称や事務所のほか、代表者の住所、氏名、押印が必要です。

○付託：詳しく検討を加えるため、所管委員会へ審査を託すこと。

○採択：願意が妥当で実現性があるとして、議会がこれを肯定する方向で議決すること。内容の一部採択や意見を付けること

○取下承認：受理された請願や陳情を請願者や陳情者が取り下げられる場合には、議会の承認が必要です。

○「春はあけほの……」冬から解放された春の朝の気分は爽快です。空は一段と明るく、日ごろから見慣れた街なみも、なぜか生き生きと新鮮に感じられます。ちょっと早起きして散歩してみませんか？

# 瀬田村慈眼寺の和尚夜明けの旅立ち

続・せたがやの民話と伝説 42

「江戸は火の海だ。えらいこっちゃ」世田谷の村々では、官軍と幕府軍が、上野のお山で合戦になって、幕府軍が負けたと伝えられていました。

今年に入ってから、ずつと不穏な空気に包まれ、節句の祝いも満足にできないことが、村人たちの心を一層暗くしていました。

用賀村や瀬田村の大山道では、商人たちの家さへも戸を固く閉ざし、屋でも人通りがないというさびしい有様です。

「にせ官軍が押し寄せてくるぞ」

大きな屋敷林に囲まれた地主の家では、裏木戸までもしかり閉めて、女ごともや使用人も外に出さず静かにしていました。

「世田谷のお城跡にむしる旗が立った」どこからともなく、いやな噂も小声で伝えられてきました。

瀬田村にある慈眼寺の前の影義山でも、江戸から逃れた幕府軍と、追ってきた官軍との戦がありました。そして、両軍ともたくさんの死人やけが人を出したのでした。

影義山の戦で負けた幕府軍の一人が、慈眼寺に駆け込んできました。しばらくして、官軍の武士も、逃げた武士を探しに、境内に入ってきたのです。

その時、慈眼寺の源国和尚は、何事もなく、境内に立っていました。

「境内は殺生御法度じゃ」

その厳しいまなざしと大声は、官軍の武士をも退散させてしまいました。

翌朝、一艘の舟が二子の渡しを離れて行きました。朝もやの中、玉川を渡るように進む舟には、源国和尚と托鉢姿の旅僧が乗っていたのでした。



# 永年勤続表彰

内藤義雄議員（自民）、宮田玲人議員（自民）、甲斐岡治郎議員（公明）、唐沢敏美議員（社会）の4人が、勤続20年の功績により特別区議会議長から表彰されました。伝達式は3月26日に本会議場で行われ、区長からも感謝状が贈られました。

# 編集後記

「春はあけほの……」冬から解放された春の朝の気分は爽快です。空は一段と明るく、日ごろから見慣れた街なみも、なぜか生き生きと新鮮に感じられます。ちょっと早起きして散歩してみませんか？



○春の朝は寝心地のよさも格別です。春眠を覚えず……春になって、やっぱり布団が恋しい今日のご様子です。